

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

自治体・企業・研究機関等との連携・協力のもと、地域のニーズに応じた教育研究を推進し、地域社会に還元することで、社会の発展に寄与する。また、教育・研究環境の充実に努め、新時代を創生する人材を育成する。SDGsに関する取り組みを学内で共有することにより、学生及び教職員のSDGsに対する意識を高める。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	人々の健康やエネルギー問題など、持続可能な社会を目指した研究に取り組む。	技術革新に向けた研究など、社会に資する研究成果を創出する。 2023年 4件 → 2026年 6件
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	Dxを推進し、デジタルとキャンパスを融合したe-キャンパスを構築する。	学生生活の質を向上させ、労働生産性を高めるために様々な業務を電子化する。 2023年 2件 → 2026年 3件
☑ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	エコキャンパスを目指し、省資源化(エネルギー消費量(電気)・水・紙・一般廃棄物(可燃物))を推進する。	2026年目標(いずれも2023年比) ・エネルギー消費量(電気)3%削減 ・水の使用量3%削減 ・紙の使用量3%削減 ・一般廃棄物(可燃物)の排出量3%削減

・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。  
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

産・学・官連携のもと、地域イノベーションを創出し、社会の発展に寄与する。特に、包括協定を締結している自治体・企業・研究機関等との協力体制を強化し、地域貢献を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
	人々の健康やエネルギー問題など、持続可能な社会を目指した研究に取り組む。	技術革新に向けた研究など、社会に資する研究成果を創出する。
	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	本学では社会に資する研究成果を創出するため、学内重点配分予算の中に特定研究、重点研究・萌芽研究、若手重点研究等の研究課題に対して研究費の助成を実施し、令和5年度からは新たにSDGs推進研究助成制度を設け、SDGsに関する研究を推進している。	年間25~30件程度の研究費助成を実施し、社会貢献に取り組んでいる。また、企業や自治体等と受託共同研究を行い、令和3年度から令和6年度前期までに、22件(うち、健康福祉関連/19件、エネルギー関連/1件)の特許出願または企業への譲渡を実施している。
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
	Dxを推進し、デジタルとキャンパスを融合したe-キャンパスを構築する。	学生生活の質を向上させ、労働生産性を高めるために様々な業務を電子化する。
	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	学生の学籍・成績等を管理する教学基幹システムの更新を実施する。 教職員の各種申請の電子化、勤怠管理システム導入を実施し紙媒体の消費削減を実施する。	教学基幹システム更新完了 各種申請システム導入完了 勤怠管理システム導入完了
☑ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
	エコキャンパスを目指し、省資源化(エネルギー消費量(電気)・水・紙・一般廃棄物(可燃物))を推進する。	エネルギー消費量(電気)3%削減、水の使用量3%削減、紙の使用量3%削減、一般廃棄物(可燃物)の排出量3%削減を目指す。
	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・エネルギー消費量を把握、電力デマンドの管理、エネルギー使用設備の更新、改修の際に高効率機器の採用を中長期的な計画に基づき実施する(省エネ法、温対法にて定期報告済)。 ・トイレ改修の際に節水器具を選定し施工を実施する。 ・給水系統の老朽等による漏水箇所の確定調査の継続、漏水箇所の改修工事を実施する。 ・電子媒体を使用したペーパーレス会議の促進する。  ※研究や教育、学生の課外活動などがコロナ禍以前の活動を取り戻し、いずれの目標も未到達。	令和6年度前期と令和3年度上半期を比較 ・エネルギー消費量:106%(+222,657kwh) ・水使用量:74.8%(-8,537m) ・紙の使用量:107.2%(+121,484枚) ・一般廃棄物排出量:89.3%(-2.18t)

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取り組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取り組み」と「指標」をそのまま転記してください。  
 ・「取り組みの進捗状況」には、取り組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。  
 ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。